

(作成イメージ)

れいわ ねんど かながわけんとうじしゃめせん しょうがいふくしそいしんじょうれい  
令和7年度「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる  
しゃかい めざ もと きほんけいかく ひょうかひょう かしょう  
社会を目指して～に基づく基本計画」評価表（仮称）

れいわ ねん がつ  
令和8年3月

かながわけんふくしこ きょくふくしぶしょうがいふくしか  
神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部障害福祉課

## 1 指標の評価

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だという考え方について、どう思いますか。				こうさつ 考察	
現状値	目標値	実績値			
2023年度	2027年度	●●年度	●●年度		
92.4%	95%				
障がいのある人は、日ごろの生活の中で、施設や設備、制度などがなかり、障がいへの理解が足りなかったりすることで、困りごとや不自由を感じると思いますか。					
現状値	目標値	実績値		こうさつ 考察	
2025年度	●●年度	●●年度	●●年度		

## 2 計画の大柱ごとの評価

I すべての人のいのちを大切にする取組み
ひょうか (評価)
例) 権利擁護の推進については、A評価であり、今後もこの状況を継続できるようする。一方、障害福祉を支える人材の確保・育成はD評価であり、○○、○○分野について例えば●●を実施する等の一層の取組が必要である。
II 誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現する取組み
ひょうか (評価)
III 障害者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除する取組み
ひょうか (評価)
IV 地域共生社会の実現に向けた県民総ぐるみの取組み
ひょうか (評価)

3 各柱の状況

柱	評価対象	項目数	評価内訳 (左:項目数、右:割合)							
			A	B	C	D				
I 1(1)	権利擁護の推進、虐待の防止	3	1	33%	1	33%	-	1	33%	
I 1(2)	障害を理由とする差別の解消	1	-	-	1	100%	-	-	-	
I 1(3)	意思決定支援の推進	1	-	-	1	100%	-	-	-	
I 2(1)	障害福祉を支える人材の確保・育成	13	8	62%	3	23%	1	8%	1	8%
I 2(2)	保健・医療を支える人材の確保・育成	2	-	-	2	100%	-	-	-	
II 3(1)	相談支援体制の構築	14	6	43%	7	50%	1	7%	-	-
II 3(2)	地域生活移行支援等の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	
II 4(1)	障害福祉サービス等の整備・充実と、質の向上	9	9	100%	-	-	-	-	-	
II 4(2)	地域における支援体制の整備	4	-	-	3	75%	-	1	25%	
II 4(3)	保健・医療施策の推進	27	14	52%	9	33%	-	4	15%	
II 4(4)	障害のある子どもへの支援の充実	14	10	71%	2	14%	2	14%	-	
II 4(5)	障害当事者やその家族等への支援の充実	3	1	33%	2	67%	-	-	-	
II 4(6)	支援者に向けた取組みの推進	2	2	100%	-	-	-	-	-	
III 5(1)	誰もが住みやすいまちづくりの推進	2	1	50%	1	50%	-	-	-	
III 5(2)	意思疎通支援の充実	15	5	33%	2	13%	6	40%	2	13%
III 5(3)	情報のアクセシビリティ(利便性)の向上	3	2	67%	-	1	33%	-	-	
III 5(4)	デジタル等先端技術を活用した支援の充実	1	1	100%	-	-	-	-	-	
III 5(5)	防災及び災害発生時の体制整備	1	1	100%	-	-	-	-	-	
III 5(6)	犯罪被害や消費者トラブルの防止と被害者支援の充実	1	-	-	1	100%	-	-	-	
III 6(1)	就労支援の充実	10	2	20%	3	30%	3	30%	2	20%
III 6(2)	障害者雇用の促進	9	9	100%	-	-	-	-	-	
IV 7(1)	当事者目線の障害福祉の理念の普及啓発	2	-	-	1	50%	1	50%	-	-
IV 7(2)	障害の理解と差別解消の促進	5	1	20%	4	80%	-	-	-	-
IV 7(3)	障害者主体の活動等の促進	1	1	100%	-	-	-	-	-	-
IV 8(1)	教育環境の整備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IV 8(2)	インクルーシブ教育の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IV 9(1)	文化芸術及び余暇活動等の取組みの推進	2	1	50%	-	1	50%	-	-	-
IV 9(2)	スポーツ活動等の取組みの推進	2	2	100%	-	-	-	-	-	-
合計		147	77	52%	43	29%	16	11%	11	7%

ひょうかくぶん  
(評価区分について)

ひょうかくぶん 評価区分	きじゅん 基準	じぎょうじっせき めやす 事業実績の目安
A	じゅんちょう すす 順調に進んでいる	もくひょう たっせい 目標を達成したものの (100%)
B	おおむ じゅんちょう すす 概ね順調に進んでいる	すこ もくひょう たっせい あと少しで目標を達成できるものの (100%未満80%以上)
C	やや遅れている	もくひょうたっせい とりくみ くふう ひつよう 目標達成まで取組に工夫が必要なもの (80%未満60%以上)
D	おく 遅れている	もくひょうたっせい とりくみ いっそう くふう ひつよう 目標達成までの取組に一層の工夫が必要なもの (60%未満)

## 4 実績評価シート

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】 1. すべての人の権利を守るしくみづくり
I	こばしら 【小柱】 (1) 権利擁護の推進、虐待の防止

# 《小柱の目標》

ひと けんり まも しょうがいしやぎやくたい しゃかい めざ  
すべての人の権利が守られ、障害者虐待のない社会を目指します

## けんとくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ぎやくたい かん べんごし 虐待に関する弁護士によ る法的な助言件数（件）	10	18	5	18	8	80.0%	B
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2024年度	ほうてき じょげんけんすう ^ 2024年度：法的な助言件数は減っているが、相談内容は深刻になってい る。相談・通報の対応とあわせ障害者虐待の未然防止や早期発見、 迅速な対応、その後の適切な支援が実施された。	ねんど 2025年度	こうとう 2026年度	じんそく 2027年度	ねんど 2028年度	ねんど 2029年度

# けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう ＜県の地域生活支援事業の見込量＞

は あく 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
にゅういんしやほうもんしえんいん ほうもん 入院者訪問支援員の訪問 かいすう かい 回数 (回)	60	95	-	-	18	30.0%	D
おも とりくみ 主な取組	<p>ねんど ようせい ほうもんしえんいん いけん じぎょうしょねんど 2024年度：養成した訪問支援員からの意見をいただき、事業初年度のため「入院者訪問支援員活動の手引き」を作成したうえで派遣を開始した。実際に訪問した方からは、また来てほしいとの言葉もいただくケースがあったり、患者の同意を得て、地域移行支援強化事業につないで継続的に支援を行ったり出来たケースなど一定の効果が得られた。</p> <p>ねんど 2025年度：</p> <p>ねんど 2026年度：</p>						

### ＜当事者評価（意見）＞

#### (当事者)

- は●●●●だから●●●●だと感じている。

#### (家族)

- は●●●●だから●●●●だと感じている。

#### (支援者)

- は●●●●だから●●●●だと感じている。

#### (その他)

- は●●●●だから●●●●だと感じている。

### ＜今回の評価＞

ひょうか 評価の理由	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】 1. すべての人の権利を守るしくみづくり
I	こばしら 【小柱】 (2) 障害を理由とする差別の解消

こばしら 《小柱の目標》 障害を理由とした差別を無くし、安心して暮らせる社会を目指します
--

けんどうくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
<県独自の目標達成状況>

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんみん ちようさ 県民ニーズ調査における障がいを理由とする差別や偏見があると思うと回答する方の割合 (%)	75	50	78.7	81.6	79.3	94.6%	B
しょうがいしゃさべつかいしょん 障害者差別解消支援 ちいききょうぎかいせつち 地域協議会を設置した しちょうそんすう しちょうそん 市町村数（市町村）	-	33	23	24	24	(72.7%)	-
2024年度：障害者差別解消支援地域協議会の開催や障害を理由とする差別の相談を受け付ける相談窓口を設置することにより障害者への理解を促進している。							
おもとりくみ 主な取組	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と比較した場合の参考達成率

とうじしゃひょうか  
<当事者評価（意見）>

とうじしゃ (当事者)
・地域の人にもっと障害について知ってほしい。
・過度に配慮せず、フラットに接してもらえるサービスが望ましい。

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう  
**(評価の理由)**

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱  I	<b>【中柱】</b> 1. すべての人の権利を守るしくみづくり  <b>【小柱】</b> (3) 意思決定支援の推進
----------------------	---

<p style="text-align: center;"><b>《小柱の目標》</b></p> <p style="text-align: center;">誰でも自らの意思が反映された生活が送れる社会を目指します</p>
---

### <県独自の目標達成状況>

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
いしけっていしえんけんしゅう 意思決定支援研修の るいけい 累計（2020年度から） じゅこうしやすう 受講者数（人） じ （障害福祉サービス事 ぎょうしゃ 業者の従業者等）	3,320	6,570	2,012	2,337	2,882	86.8%	B
2024年度：研修受講者は単年度実績で545名となり、昨年度の実績（325名）を大きく上回り、福祉サービス事業者の当事者目線の障害福祉の実現に寄与した。							
2025年度：							
2026年度：							
2027年度：							
2028年度：							
2029年度：							

### <当事者評価（意見）>

<p><b>かぞく</b> (家族)</p> <p>・知的障害のある本人の気持ちがわからないときがある。本人の意思を最大限尊重できるような、 障害理解の研修があると良い。</p>
---

### <今回の評価>

<p>ひょうか (評価の理由)</p>	<p>さいしゅうひょうか <b>最終評価</b></p>
-------------------------	----------------------------------

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら 【中柱】2. ともに生きる社会を支える人づくり
I	こばしら 【小柱】(1) 障害福祉を支える人材の確保・育成

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

誰もが安心して暮らせるよう地域社会を支える福祉人材を確保、育成します

# けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
グループホームの職員に たいして支援技術や人権 いしき意識の向上を図る研修 （障害者グループホーム サポートセンター事業） の修了者数（人）	200	200	234	61	256	128.0%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 5圈域で2回ずつの研修に加え、オンラインでも5回実施した。 アーカイブ配信（実績人数には含まれない）も行うことで、より多くの方に参加いただき基本的な知識や支援の意義が不足しているといった状況の改善を図ることができた。  ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 : ねんど 2027年度 : ねんど 2028年度 : ねんど 2029年度 :	けんいき はいしん じっせきになす かた さんか きほんてき じょく かいぜん はか	かい じっせきにんすう ふく おこな おお	けんしゅう ふく おこな ふそく	くわ ふく おこな ふそく	かいじっし	

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しようがいほけんふくし じゅうじ 障害保健福祉に従事する しょくいん たいしおう 職員を対象とした かながわけん 神奈川県リハビリテーシ しえん ョン支援センターにおける けんしゅうかいすう かい 研修回数(回)	2	2	2	4	4	200.0%	A
おもとりくみ 主な取組	<p>ねんど けんしゅう かい おこな じゅうじしゃむ そだんたいおうとう  <b>2024年度：研修(4回)を行うとともに、従事者向けの相談対応等の</b>          じっし ちいき すいしん きょうざかい かいさい  <b>実施や地域リハビリテーションを推進するため協議会を開催することによ</b>          けんない かん じついたはあくそくしん  <b>り、県内のリハビリテーションに関する実態把握促進やりハビリテショ</b>          せんもんしょく せってん も とう たしょくしゅ れんかい とお かんじや しつ たか  <b>ン専門職と接点を持つ等、多職種による連携を通して患者への質の高い</b>  <b>サービスにつながった。</b></p>						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
いりょうてき 医療的ケア児等コーディ ネーター養成研修の累計 (2018年度から) 修了者数(人)	84	134	64	74	84	100.0%	A
おも 主な取組	2024年度 : 計画通りの研修が行われ、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材や、支援を総合的に調整できる人材を養成することができた。  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :						

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かくたんきゅういんとうけんしゅうじぎょう 喀痰吸引等研修事業 研修の受講者数(人)	280	280	261	191	148	52.9%	D
おも 主な取組	2024年度 : 委託研修を実施(通常型4回、難病特化型2回)し、喀痰吸引従事者の人材育成を図ることができた。なお、民間における研修は794名(昨年569名)であり、研修機関が増加していることが想定される。  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :						

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
【再掲】権利擁護センタ 一実施の障害者虐待 防止・権利擁護研修の 累計（2013年度から） 修了者数（人）	1,370	1,610	1,130	1,248	1,435	104.7%	A
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 施設従事者等研修コース（160名）、市町村職員研修コース （27名）を実施したことにより、障害者虐待の未然防止や早期発見、 迅速な対応、その後の適切な支援が実施された。  ねんど 2025年度 :  ねんど 2026年度 :						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
サービス管理責任者研修 及び児童発達支援管理 責任者基礎研修の累計 (2006年度から) 修了者数（人）	13,306	16,706	9,906	14,829	20,014	150.4%	A
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 多くのサービス児童を養成するとともに、国カリキュラムの専門 講習を3分野すべて実施することで、指定障害福祉サービス事業所等の 円滑な運営と、サービスの質の向上につながった。  ねんど 2025年度 :  ねんど 2026年度 :						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
障害支援区分認定調査員 研修の累計（2014年度から） 修了者数（人）	2,421	2,821	2,021	2,198	2,375	98.1%	B
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 障害支援区分認定調査員研修を3回実施し177名が修了し た。障害支援区分認定事務について客観的かつ公平・公正に行われる ように制度理解の促進を図ることができた。  ねんど 2025年度 :  ねんど 2026年度 :						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きょうどこうどうしうがいしんしゃようせい 強度行動障害支援者養成 けんしゅう 研修における自閉傾向に じへいけいこう ある児童への適切な支援 じどう に係る研修の累計（2022 かか ねんど 年度から）受講者数 てきせつ しえん じゅこうしゃすう （人）	435	735	135	262	386	88.7%	B
おも 主な取組	2024年度：強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実績研修） （前述）と併せ、強度行動障害を有する方への支援方法の誤理解が 減少することにより適切な支援を行う職員の人材育成が図られた。 2025年度： 2026年度：						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しうがいふくしそうだんいんけんしゅうかい 障害福祉相談員研修会 かいさいかいすう の開催回数（回）	1	1	1	1	1	100.0%	A
おも 主な取組	2024年度：必要な知識を習得し、地域の身近な相談役としての資質の こうじょう 向上とともに、地域での連携強化を図った。 2025年度： 2026年度：						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんぱつたつしうがいしん 県発達障害支援センター かながわA（エース） しょくいん 職員が関係機関の ちょうせい 調整・検討会議等に参加 ちいき して、地域の支援体制の じゅうじつ 充実に協力した回数 かい (回)	180	180	154	97	108	60.0%	C
おも 主な取組	2024年度：地域の身近な専門家として、発達障害者に関わる福祉分野を はじめとした関係機関に対して支援ノウハウの普及、助言を行い、 支援力の底上げ及び支援の裾野を広げることに寄与している。 2025年度： 2026年度：						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
せいしんじょうがいしゃかぞくそだんいん 精神障害者家族相談員 ようせいけんしゅうかぞくそだんいん 養成研修／家族相談員 こうしゅうかいさいすうかい 講習会開催数（回）	3	3	3	2	3	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	2024年度：家族相談員を3名養成するとともに、家族相談員講習会は137名の受講があった。講習会の開催により、家族相談員の技能維持を図り、相談員による面接相談、電話相談、メール相談を行うことにより精神障害者本人及び家族からの相談に対応した。 2025年度： 2026年度：						

### 当事者評価（意見）>

かぞく (家族)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉施設で働く人材が不足している。人材不足による質の低下も懸念される。</li> <li>サービスがあっても、担い手が足りずに使えないことが多いと感じている。</li> </ul>
しえんしゃ (支援者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループホームの世話人の質の向上が必要と感じている。</li> </ul>

### 今回の評価>

ひょうか (評価の理由)	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>
-----------------	--------------------------

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】2. ともに生きる社会を支える人づくり
I	こばしら 【小柱】(2) 保健・医療を支える人材の確保・育成

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

誰もが安心して暮らせるよう地域社会を支える保健・医療人材を確保、育成します

# けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう  
**(評価の理由)**

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】3. 安心して暮らせる地域づくり</b>
II	こばしら <b>【小柱】(1) 相談支援体制の構築</b>

<p>こばしら <b>《小柱の目標》</b></p> <p>だれ みぢか ちいき しつ たか そだん たいせい せいび 誰もが身近な地域で、質の高い相談ができる体制を整備します</p>
--

けんどうくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
そだんしえんじぎょうしょ 相談支援事業所における そだんしえんせんもんいん じつにんずう 相談支援専門員の実人数 にん (人)	1,785	2,380	1,584	1,717	1,628	91.2%	B
さくせいす にんずう サービス等利用計画 作成済みの人数 しょうがいしゃ にん (障害者) (人)	70,239	86,688	64,569	67,069	71,254	101.4%	A
さくせいす にんずう サービス等利用計画 作成済みの人数 しょうがいじ にん (障害児) (人)	46,968	81,082	37,753	41,519	45,031	95.9%	B
そだんしえんせんもんいん 相談支援専門員による しょうがい とうりょう 障害サービス等利用 けいかくとうさくせいりつ しょうがいしゃ 計画等作成率 (障害者) (%)	63.5	73.4	62	61.4	61.1	96.2%	B
そだんしえんせんもんいん 相談支援専門員による しょうがい とうりょう 障害サービス等利用 けいかくとうさくせいりつ しょうがいじ 計画等作成率 (障害児) (%)	34.2	36	34.6	32.5	28.8	84.2%	B
そだんしえんせんもんいん いし 相談支援専門員への意思 けついいし とう 決定支援ガイドライン等 かつよう けんしゅう るいけい を活用した研修の累計 じゅこうしゃすう にん 受講者数 (人)	260	510	160	186	200	76.9%	C
そだんしえんじぎょうしょそうすう 相談支援事業所総数 かしょ (箇所)	704	829	654	680	693	98.4%	B

おも 主な取組	2024年度：相談支援従事者研修の実施により相談支援体制の強化に努めた。相談支援専門員の実人数は減少しているが、他の業務と兼務している者が減り、相談支援業務に専従することができる者は増加している。相談支援事業所の開設促進の取り組みにより、事業所数も増加傾向にあることから、引き続き取り組みを継続し相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成率を高められるようにしていく。
	2025年度：
	2026年度：
	2027年度：
	2028年度：
	2029年度：

### ＜厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況＞

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きかんそだんしえん 基幹相談支援センターを 設置する市町村数 (市町村)	-	33	24	27	27	(81.8%)	-
おも 主な取組	2024年度：実績数において変化は見られなかったが、県西地域の足柄上 地域における基幹相談支援センター設置に向けた協議が進むよう、県直管 となっていた県西障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンターを 委託化することにより一層のサポート体制を整えた。 2025年度： 2026年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と  
比較した場合の参考達成率

### ＜厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況＞

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きょううぎかい 協議会における相談支援 じぎょうしょ 事業所の参画による事例 じんとうじっしゃいすう 検討実施回数（回）	178	199	114	-	255	143.3%	A
おも 主な取組	2024年度：各市町村において協議会における事例検討を通じた地域のサー ビス基盤の開発・改善が進められた。 2025年度： 2026年度：						

# 〈県の地域生活支援事業の見込量〉

はあく 把握する 状況	みこみりょう 見込量		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
こうじのうきのうしおがいしえんふきゅう 高次脳機能障害支援普及 じぎょう 事業における相談者数 のう (延べ相談者数) (人)	2,000	3,000	1,762	1,954	2,031	101.6%	A
こうじのうきのうしおがい 高次脳機能障害セミナー さんかにんずう (人) 参加人数 (人)	230	330	142	174	200	87.0%	B
おもとりくみ 主な取組	<p>ねんど こうじのうきのうしおがいしゃ たい せんもんてき そうだんしえん たしょくしゅれんけいじれい 2024年度：高次脳機能障害者に対する専門的な相談支援や多職種連携事例 けんとうかいとう ちいき れんけい きょうか ちいき しえん てんかい きよてん 検討会等による地域との連携が強化され、地域で支援を展開している拠点 きかんとう こうぼうしえん かんけいきかん じょうぼうこうかん ば せってい しえん 機関等への後方支援や関係機関との情報交換の場の設定などにより、支援 たいせい きょうか 体制が強化された。</p> <p>ねんど 2025年度：</p> <p>ねんど 2026年度：</p>						

### ＜当事者評価（意見）＞

#### （支援者）

- 相談支援専門員の人材育成・質の向上が必要と感じている。
- 高齢の親の介護と障害の相談をワンストップでできる相談支援が必要と感じる。

### ＜今回の評価＞

#### （評価の理由）

#### さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 II	ちゅうばしら 【中柱】 3. 安心して暮らせる地域づくり
	こばしら 【小柱】 (2) 地域生活移行支援等の充実

こばしら もくひょう  
《小柱の目標》

ちいきせいいかつ きぼう しょうがいとうじしゃ じしん はんだん もと あんしん ちいき く しゃかい めざ  
地域生活を希望する障害当事者が、自身の判断の下、安心して地域で暮らせる社会を目指します

こうせいろうどうしよう きほんししん もと せいかもくひょうたっせいじょうきょう  
<厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ねんどまつじてん しせつにゅうしょしゃ 2022年度末時点の施設入所者 (4,617人) のうち 2026年度末 までに地域生活に移行する人 の数(人)(累計)	-	463	-	61	129	(27.9%)	-
ねんどまつじてん しせつにゅうしょしゃ 2022年度末時点の施設入所者 (4,617人) に対する2026年度 末までの減少数(人) (実績値は2022年度末 入所者数-当該 年度末入所者数)	-	244	-	15	106	(43.4%)	-
おもとりくみ 主な取組							2024年度: 障害者の地域生活の維持・継続を図るとともに、地域移行を 促進するため、重度障害者にも対応する日中活動の場の新規整備に対す る経費を補助(整備数: 2施設)した。また、県独自に研修を実施し、 かながわ地域生活移行スペシャリストを養成(1回、13人)した。
2025年度:							
2026年度:							

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と  
比較した場合の参考達成率

## <当事者評価（意見）>

### (当事者)

- ・いつまでも自宅で家族と生活したいので色々な制度の充実を望む。

### (家族)

- ・親なき後のことを考えたときに、一人暮らしや自宅での生活も考えたいと思うが、支援なしには難しいと思う。

### (支援者)

- ・生活する場の環境が整っていないように感じる。本人が生活しやすい場を選択できること、その選択肢に地域以外の場、入所施設なども含めて検討できることが大切だと思う。
- ・医療的ケアの方も受入れ可能なグループホームが増えしていくと、地域で暮らせる障害当事者も増えていくと思う。

## <今回の評価>

### (評価の理由)

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり
Ⅱ	こばしら 【小柱】(1) 障害福祉サービス等の整備・充実と、質の向上

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

障害福祉サービスが充実し、誰もが質の高い支援が受けられる社会を目指します

## ＜県独自の目標達成状況＞

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しおうがいふくし ほうしゅう 障害福祉サービス報酬 の「処遇改善加算」の とどけで じぎょうしょ しせつ 届出をする事業所・施設 の割合 (%)	87	95	-	86.1	87.8	100.9%	A
2024年度：福祉・介護職員処遇改善加算取得促進事業による個別相談支援 を15事業所に対して実施し、うち13事業所が新たに処遇改善加算を取得、 また、2事業所について、現行から上位区分の加算取得見込みとなった。							こべつそうだんしえん
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2025年度：	ねんど 2026年度：	ねんど 2027年度：	ねんど 2028年度：	ねんど 2029年度：		

# こうせいろうどうしょう きほんしん もとかつどうしひょうたっせいじょうきょう ＜厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんどう じっし してい 県等が実施する指定 しょうがいふくし 障害福祉サービス じぎょうしゃおよ してい 事業者及び指定 しょうがいじつうしょしえんじぎょうしゃとう 障害児通所支援事業者等 たい しどうかんさけつか に対する指導監査結果を かんけいじ ちたい きょうゆう 関係自治体と共有する かいすう かい 回数(回)	20	20	11	21	24	120.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 障害者総合支援法第48条に基づく特別監査を行った際に、 かんけい じちたい できせつ じょうほうきょうゆう おこな 関係する自治体と適切に情報共有を行った。なお、対象年度の特別監査 けんすうおよ とくべつかんさ かんけい じちたいすう じっせきち へんどう の件数及び特別監査に関係する自治体数によって実績値は変動する。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :						

# けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう 〈県の地域生活支援事業の見込量〉

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
していしょうがいふくし 指定障害福祉サービス とうじぎょうしそう 等事業所数 (事業所)	10,700	11,500	9,759	10,368	10,754	100.5%	A
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : じぎょうしょ しんきしてい おこな ていきょううたいせい いじ た。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :	129事業所の新規指定を行い、サービス提供体制が維持され					

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
オストメイト社会適応 くんれんじぎょう じっしきしゃしそう 訓練事業の実施箇所数 かしょ (箇所)	8	8	17	16	16	200.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : オストメイトに対し社会適応訓練を実施し、社会復帰の促進及び せいかつ しつ こうじょう はか さんかしゃけい めい 生活の質の向上が図られた（参加者計338名）。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	たい しゃかいてきおうくんれん じっし しゃかいふつき そくしんおよ			

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
おんせいきのうしおうがいしやはっせい 音声機能障害者発声							
くんれんこうしゅうかい 訓練講習会の実施回数 かい (回)	84	84	187	218	229	272.6%	A

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きかんそうだんしえん 基幹相談支援センター れんらくかい かいさいかいすう かい 連絡会の開催回数 (回)	2	2	2	1	2	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 上半期は報酬改定の説明、下半期は演習を中心実施し、 きかんそうだんしえん しょくいん そだんしえんせんもんいん ぎょうせい れんけい きよ 基幹相談支援センター職員、相談支援専門員、行政の連携に寄与した。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :				

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃしゃかいさんかすいしん 障害者社会参加推進セ ンターにおける講習会 の実施回数 (回)	6	6	11	7	8	133.3%	A
おも 主な取組	ねんど 2024年度 :	きょうせいしゃかい 共生社会において、障害者自らが社会参加推進施策を実施す ることにより、地域における自立生活と社会参加の促進が図られた。	じっせき 実績	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2024年度	ねんど 2024年度

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しんたいしょうがいしゃほじょけん 身体障害者補助犬の きゅうふしやすう 給付者数 (人)	5	5	3	5	5	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 盲導犬 5 頭の給付により身体障害者の行動範囲を拡大し、視覚 しようがいしゃ しゃかいさんか そくしんおよ せいかつ しつ こうじょう はか 障害者の社会参加の促進及び生活の質の向上が図られた。 2025年度 : 2026年度 :						

## ＜当事者評価（意見）＞

### (当事者)

- ・グループホームや移動支援の事業所が増えてほしいと感じている。
- ・車で買い物へ連れて行ってくれるヘルパーが欲しいと感じている。

### (家族)

- ・現状では十分な数のグループホームがあるとは思えないが、土地や物件、スタッフの確保など様々な高いハードルがあると感じる。

### (支援者)

- ・ヘルパーの付き添いがあっても公共交通機関の利用が難しい障害当事者の方も多く余暇活動の充実が難しいと感じている。

## ＜今回の評価＞

### (評価の理由)

### さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</b>
II	こばしら <b>【小柱】(2) 地域における支援体制の整備</b>

<p>こばしら もくひょう <b>《小柱の目標》</b></p> <p>ちいき かだい ちいき かいかつ たいせい せいび <b>地域の課題を地域で解決できる体制を整備します</b></p>
---

こさせいろうどうしよう きほんししん もと せいかもくひょうたっせいじょうきょう  
**<厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ちいきせいかつしえんきよてんとう せいひ 地域生活支援拠点等を整備 ふくすうしちょうそん きょうどう (複数市町村による共同 せいひ かのう 整備も可能) し、コーディ とう はいち しえん ネーター等の配置、支援ネ ットワークなどによる こうかてき しえんたいせいおよ 効果的な支援体制及び きんきゅううじれんらくたいせい こうちく すす 緊急時連絡体制の構築を進 めるるとともに、年1回以上 うんようじょうきょう けんしょうおよ けんどう 運用状況を検証及び検討 しちょうそんすう しちょうそん する市町村数(市町村)	33	33	-	-	8	24.2%	D
きょうどこうどうしおがい ゆう もの 強度行動障害を有する者に かん じょうきょう しえん 関し、その状況や支援ニ はあく かんけいきかん ーズを把握し、関係機関が れんけい しえんたいせい せいひ 連携した支援体制の整備を すす しちょうそんすう しちょうそん 進める市町村数(市町村)	-	33	-	-	6	(18.2%)	-
おもとりくみ 主な取組	<p>ねんど みせいび しちょうそん はあくおよ かくしちょうそん かか 2024年度：未整備の市町村の把握及び各市町村が抱える課題整理を行った。</p> <p>ねんど 2025年度：</p> <p>ねんど 2026年度：</p>						

※ ()内の達成率・評価は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と  
ひかく ぱあい さんこうたっせいりつおよ さんこうひょうか  
比較した場合の参考達成率及び参考評価

こうせいろうどうしょう きほんししん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう  
 <厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんないしちょうそん ちいき 県内市町村における地域 せいかつしえんきよてんとう ごうけい 生活支援拠点等の合計 かしょ (箇所)	33	33	-	29	30	90.9%	B
けんないしちょうそん ちいき 県内市町村における地域 せいかつしえんきよてんとう ごうけい 生活支援拠点等のコーディ ネーター配置人数の合計 はいちにんずう ごうけい にん (人)	33	33	-	-	30	90.9%	B
けんないしちょうそん ちいき 県内市町村における地域 せいかつしえんきよてんとう ごうけい 生活支援拠点等における きのう じゅうじつ む しえん 機能の充実に向けた支援の じっせきとう ふ けんしょおよ 実績等を踏まえた検証及び けんとうかいすう ごうけい かい 検討回数の合計 (回)	33	33	-	29	30	90.9%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度：未設置市に対し設置市の取り組み状況等を情報提供し、1市が新たに地域生活支援拠点を整備するとともに、コーディネーターを配置した。地域で暮らす障害者とその家族の緊急事態に対応したり、就労体験等の機会を提供する体制の構築により地域生活を支える機能が強化された。 2025年度： 2026年度：						

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか 評価の理由	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>  II	ちゅうばしら <b>【中柱】4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</b>  こばしら <b>【小柱】(3) 保健・医療施策の推進</b>
------------------------------	---

こばしら もくひょう  
**《小柱の目標》**

じょうがいとうじしゃ みぢか ちいき てきせつ ほけん いりょう う しゃかい めざ  
障害当事者が身近な地域で適切に保健・医療を受けることができる社会を目指します

けんどくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
せいしんびょうしよう 精神病床における入院 需要 (患者数) (人)	11,681	11,051	11,670	11,451	11,396	102.5%	A
2024年度：着実に精神病床における入院需要を減少させつつある。 2025年度： 2026年度： 2027年度： 2028年度： 2029年度：							
おもとりくみ 主な取組							

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ほうもんしんりょう じっし 訪問診療を実施している 診療所・病院数 (箇所)	1,452 いじょう 以上	〃	1,462 いじょう 以上	1,474 いじょう 以上	-	-	-
ほうもんし かしんりょう じっし 訪問歯科診療を実施してい る診療所・病院数 (箇所)	1,420 いじょう 以上	〃	1,439 いじょう 以上	1,477 いじょう 以上	-	-	-
2024年度：在宅医養成研修や同行研修を行い、在宅医の新規参入を促進した。実績値は翌年度末頃判明。 2025年度： 2026年度： 2027年度： 2028年度： 2029年度：							
おもとりくみ 主な取組							

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいじしゃにゅうしょしせつ 障害児者入所施設における 定期的な歯科検診の実施率 (%)	-	-	-	-	-	-	-
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 障害児者入所施設における定期的な歯科検診の実施率は 調査中で、2025年9月下旬頃把握予定。保健福祉事務所において 障害児者の歯科検診・保健指導やその家族等への歯科相談・保健指導を 実施することにより、歯科疾患予防や口腔機能の維持・改善等に関する 知識やセルフケア技術の習得につながり、障害児者の歯及び口腔の 健康づくりに寄与した。  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	ねんど 2024年度

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
なんびょういりょうきょうりょくびょういん 難病医療協力病院の 設置数(箇所)	29	31	26	29	29	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 2024年度の目標は達成した。また、難病相談・支援センターを運営(相談件数1,467件、講演会4回598名参加(動画視聴を含む))するとともに、在宅難病患者等の緊急一時入院(レスパイト)のための入院施設確保事業(利用者数18名(延べ29名)、総利用日数294日)を実施した。  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	ねんど 2024年度

# こうせいろうどうしょう きほんしん もと せいかもくひょうたせいいじょうきょう ＜厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況＞

## こうせいろうどうじょう きほんしん もとかつどうしひょうたっせいじょうきょう ＜厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況＞



けん ちいきせいかつしょんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃ し か しんりょう 障害者歯科診療における いちじ に じ いりょうたんとうしゃけんしゅう 一次・二次医療担当者研修 さんかしやすう にん 参加者数 (人)	350	350	138	120	153	43.7%	D
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 障害者歯科に従事する歯科医師・歯科衛生士の拡充、地域 しょうがいしゃ し か しんりょうたいせい せいび じゅうじつ はか における障害者歯科診療体制の整備、充実が図られた。 2025年度 : 2026年度 :						

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんしゅがいそうだんいんけんしゅう かいすう 県酒害相談員研修の回数 (回)	1	1	1	1	1	100.0%	A
けんさけがいそうだんいんちくべついっぽん 県酒害相談員地区別一般 けんしゅうかい かいすう かい 研修会の回数 (回)	20	20	20	20	20	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 県酒害相談員研修(1回)には78名の参加、県酒害相談員 ちくべついっぽんけんしゅうかい かい けい めい さんか けんしゅがいそうだんいん 地区別一般研修会(20回)には計1130名の参加があり、酒害相談員のス キルアップを図ることができ、アルコール依存症に悩む方への的確な 支援により行えるようになった。 2025年度 : 2026年度 :						

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かぞくなど せいしんかきゅうきゅう 家族等による精神科救急 いりょう いそうけんすう けん 医療への移送件数 (件)	397	397	414	459	460	115.9%	A
せいしんかきゅうきゅういりょうそうだんまどぐち 精神科救急医療相談窓口 うけつけけんすう けん 受付件数 (件)	9,000	9,000	8,471	7,679	7,878	87.5%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 精神科救急医療が必要なものに対して、迅速に医療及び ほご ちょうせい はか 保護の調整を図ることができた。 2025年度 : 2026年度 :						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かかりつけ医うつ病対応力向上研修の受講者数(政令市含む県全体)(人)	270	270	280	300	280	103.7%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 研修会(5回)には計280名の医師が研修会に参加し、精神疾患の診断・治療技術の向上に寄与した。 2025年度 : 2026年度 :						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
市町村における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築にかかる協議の場の設置数(市町村)	33	33	30	30	31	93.9%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場を県の各保健福祉事務所・同センター及び市(政令市を除く)が設置する8カ所の各保健所に設置した。 2025年度 : 2026年度 :						

こんかい ひょうか 〈今回の評価〉	ひょうか りゆう （評価の理由）	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b> II	<b>【中柱】4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</b>
	<b>【小柱】(4) 障害のある子どもへの支援の充実</b>

<b>こぼしら もくひょう 《小柱の目標》</b> <b>しょうがい こ かぞく いっしょ す な かんきょう あんぜん く しえんたいせい せいび</b> <b>障害のある子どもが、家族と一緒に、住み慣れた環境で安全に暮らせるよう支援体制を整備します</b>
--

けんどくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ペアレントトレーニング じっし しちょうそんすう を実施している市町村数 しちょうそん (市町村)	-	33	12	10	11	(33.3%)	-
おもとりくみ 主な取組	2024年度 : 神奈川県発達障害支援センターにおいて、地域の支援機関に対し、ペアレントトレーニング普及研修を実施した。 2025年度 : 2026年度 : 2027年度 : 2028年度 : 2029年度 :						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と比較した場合の参考達成率

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
いりょうてき じざいたく 医療的ケア児在宅レスパ しえんじぎょう じっし イト支援事業を実施する しちょうそんすう しちょうそん 市町村数 (市町村)	6	16	-	2	4	66.7%	C
おもとりくみ 主な取組	2024年度 : 4市町において看護師等が医療的ケア児の居宅を訪問して かぞくなど か いちじてき かんご おこな 家族等の代わりに一時的に看護を行った。 2025年度 : 2026年度 : 2027年度 : 2028年度 : 2029年度 :						



はあく 把握する 状況	もくひょううち 目標値		じつせき 実績			2024年度		
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価	
なんちょうじしえん かん かんけい 難聴児支援に関する関係 きかん 機関への巡回支援の件数 けん (件)	26	31	-	27	40	153.8%	A	
おも とりくみ 主な取組		<p>ねんど かんけいきかん れんけい ふか ちょうかくしょうがいじ げんご 2024年度：関係機関との連携が深まり、聴覚障害児の言語・コミュニケーション手段の発達・獲得のための切れ目ない支援の促進が図られた。</p> <p>ねんど 2025年度：</p> <p>ねんど 2026年度：</p> <p>ねんど 2027年度：</p> <p>ねんど 2028年度：</p> <p>ねんど 2029年度：</p>						

### ＜厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況＞

はあく 把握する 状況	もくひょううち 目標値		じつせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
じどうはったつしえん 児童発達支援センターを せっち しちょうそんすう 設置する市町村数 しちょうそん (市町村)	-	33	25	25	26	(78.8%)	-
おも とりくみ 主な取組		<p>ねんど かくしちょうそん せっちじょうきょう はあく みせっちはたい 2024年度：各市町村の設置状況を把握するとともに未設置市に対し、 せっちしとくじょうきょうとうじょうほううていきょう 設置市の取り組み状況等を情報提供了。</p> <p>ねんど 2025年度：</p> <p>ねんど 2026年度：</p>					

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と  
ひかく ぱあい さんこうたっせいりつ  
比較した場合の参考達成率

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいじ ちいきしゃかい 障害児の地域社会への さんか ほうよう 参加・包容（インクルー ジョン）を推進する体制 の構築する市町村数 (市町村)	-	33	-	6	10	(30.3%)	-
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 未構築の市町村の把握及び各市町村が抱える課題整理を行った。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :	みこうちく しちょうそん はあくおよ かくしちょうそん かか かだいせいいり おこな					

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と  
比較した場合の参考達成率

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
じどうはつたつしょん 児童発達支援センター、 とくべつしょんがっこう ちょうかく 特別支援学校（聴覚 しようがい とう かつよう 障害）等を活用し、 なんちょうじょん 難聴児支援のための ちゅうかくでききのう は たいせい 中核的機能を果たす体制 かくほ の確保	かながわけんちょうかくしがいじ そうきしょんたいせいいびすいしんきょうぎかい せつち 神奈川県聴覚障害児早期支援体制整備推進協議会を設置 けんちょうかくしがいしゃふくし ちゅうかくきのう したほか、県聴覚障害者福祉センターに中核機能を せつち じぎょう じっし 設置し、モデル事業を実施している。	-	-				
しんせいじじょうかくげんさ 新生児聴覚検査から りょういく れんけいたいせい 療育につなげる連携体制 こうちく む とりくみ の構築に向けた取組の すいしん 推進	どうじょう 同上					-	-
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 協議会の開催や関係機関との実務者レベルのミーティング、 かぞくしょん じゅんかいしょん じっし てきせつ とく おこな 家族支援、巡回支援を実施し、適切に取り組みを行った。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :	きょうぎかい かいさい かんけいきかん じつむしゃ					

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
おも 主に重 症心身障 害児を 支援する児童発達支援 事業所を確保している 市町村数(市町村)	-	33	17	19	17	(51.5%)	-
おも 主に重 症心身障 害児を 支援する放課後等デイサ ービス事業所を確保して いる市町村数(市町村)	-	33	26	28	28	(84.8%)	-
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 未確保の市町村の把握及び各市町村が抱える課題整理を行った。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :	みかくほ しちょうそん はあくおよ かくしちょうそん かか かだいせいいり おこな					

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ねんど 2024年度
いりょうてき 医療的ケア児等コーディ ネーターを配置する 市町村数(市町村)	-	33	11	28	33	(100%)	-
けん 県における医療的ケア児 等コーディネーターの 配置人数(人)	5	5	-	5	5	100.0%	A
しちょうそん 市町村における医療的ケ ア児等コーディネーター の配置人数(人)	-	40	-	-	108	(270%)	-
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 県内すべての市町村で配置することができた(圏域設置を含む)。県においては、計画通りの配置をすることことができた。また、コーディネーター養成研修も計画通り行われ、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材や、支援を総合的に調整できる人材を養成することができた。 ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 :	けんない しちょうそん はいち けいかくとお おこな いりょうてき じとう たい しえん					

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

こうせいろうどうじょう きほんししん もと かつどうしひょうたつせいじょうきょう  
 <厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわけんはったつしがい 神奈川県発達障害サポー トネットワーク推進協 議会の開催回数(回)	2	2	2	2	2	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	2024年度 : サポートネットワーク推進協議会の開催により県内の発達 障害に関わる様々な機関同士の連携、協働の一助となった。	2025年度 :	2026年度 :				

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんはったつしがいしえん 県発達障害支援センター かながわA(エース)に おける相談件数(件)	1,866	1,916	1,816	1,758	1,411	75.6%	C
おもとりくみ 主な取組	2024年度 : 直接相談の件数は減少しているが発達障害者地域支援マネー ジャーと協働して、重層的な支援体制の構築を図り、個別支援、機関 支援、普及啓発を通し、発達障害児者が身近な地域で各ライフステージに 対応した支援が受けられる支援体制の構築に寄与している。	2025年度 :	2026年度 :				

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんはったつしょうがいしえん 県発達障害支援センター かながわA（エース）及 び発達障害者地域支援マ ネジャーの関係機関への 助言件数（件）	270	334	206	231	237	87.8%	B
けんはったつしょうがいしえん 県発達障害支援センター かながわA（エース）及 び発達障害者地域支援マ ネジャーの外部機関や 地域住民への研修、 啓発件数（件）	34	34	33	43	37	108.8%	A
おも 主な取組	2024年度：地域の身近な専門家として、発達障害者に関わる福祉分野をはじめとした関係機関に対して支援ノウハウの普及、助言を行い、支援力の底上げ及び支援の裾野を広げることに寄与している。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ペアレントトレーニング やペアレントプログラム 等の支援プログラム等の 受講者数（保護者）（人）	711	737	-	-	2,361	332.1%	A
ペアレントトレーニング やペアレントプログラム 等の支援プログラム等の 実施者数（支援者）（人）	176	189	-	-	226	128.4%	A
ペアレンタメンターの 人数（人）	73	83	66	65	64	87.7%	B
ピアサポートの活動への 参加人数（人）	203	212	-	848	392	193.1%	A
おも 主な取組	2024年度：各市町村において、保護者等が子どもの発達障害の特性を理解し、必要な知識や方法を身につけ、適切な対応ができるよう取り組んだ。						
	2025年度：						
	2026年度：						

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する 状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
じへいしょうじしゃ たい せんもん 自閉症児者に対する専門 いし かくじどうそうだんじょ の医師を各児童相談所に はいち そうだんきのう きょうか 配置し、相談機能を強化 かいすう かい した回数 (回)	180	180	212	137	205	113.9%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど じどう しせつかんけいしゃ じどうほんにん いし じょげん 2024年度：児童にかかる施設関係者や児童本人に、医師からの助言をも いがくてき みた かか かた くふう わ らうことができた。医学的な見立てだけではなく、関わり方の工夫を分か りやすく助言いただいた結果、保護者や措置施設の不安解消につながつ ほんじぎょう そうだん ちいき いりょうきかん た。本事業の相談が、地域の医療機関につながるきっかけになっている。 ねんど 2025年度： ねんど 2026年度：						

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b> II	<b>【中柱】4.</b> 地域生活を支える福祉・医療体制づくり <b>【小柱】(5)</b> 障害当事者やその家族等への支援の充実
--------------------------	---

<b>こぼしら もくひょう 《小柱の目標》</b> <b>障害当事者を支える家族の負担を減らし、家族がともに安心して暮らせるための支援を 充実させます</b>
--

く県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいじとう 障害児等メディカルショーティスティの利用件数（件）	121	167	-	2	98	81.0%	B
2024年度：在宅で生活している医療的ケアが必要な重症心身障害児等を協力医療機関で受け入れることで、介護を担う家族等が地域で安心して生活できるよう支援した。							
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
じゅうしょうしんしんしおがいじしゃ 重症心身障害児者への ひとりあへいきんしんしょん 1人当たりへの平均支援 かいすう 回数（回）	3	3	2.3	2.5	2.4	80.0%	B
2024年度：巡回リハビリテーション、在宅重症心身障害児者訪問、 りょういくがいらい りょういくしょん 療育外来による療育支援を実施した。							
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する 状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんはったつしおがいしゃしえん 県発達障害者支援センター かながわA（エース）主催 けんしゅう かいさいかいすう かい 研修の開催回数（回）	1	1	17	4	5	500.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度：かながわA（エース）において必要な研修機会を提供でき た。 ねんど 2025年度： ねんど 2026年度：	ひつよう けんしゅうきかい ていきょう					

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか りゆう （評価の理由）	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</b>
II	こばしら しえんしゃ む とりく すいしん <b>【小柱】(6) 支援者に向けた取組みの推進</b>

<p>こばしら もくひょう <b>《小柱の目標》</b></p> <p>しょうがいとうじしゃ ささ しえんしゃ ふたん へ しえん しつ こうじょう しえん じゅうじつ 障害当事者を支える支援者の負担を減らし、支援の質の向上につなげるための支援を充実させます</p>
---

けんどくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ほじょじぎょう かつよう 補助事業を活用してロボットを導入した事業所等の数（箇所）	2	2	8	2	3	150.0%	A
ほじょじぎょう かつよう 補助事業を活用してICT機器を導入した事業所等の数（箇所）	15	15	24	27	16	106.7%	A
2024年度：障害福祉分野における職員の負担軽減等の業務改善の取組を推進するため、3事業所に対しロボット導入費用の一部を補助し、16事業所に対しICT機器等導入費用の一部を補助したことにより、障害福祉サービス事業所等における職員の負担軽減等の業務改善が図られた。							
おも とりくみ 主な取組	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう <b>(評価の理由)</b>	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>
----------------------------	--------------------------

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら しゃかいさんか そくしん かんきょう <b>【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり</b>	
III	こばしら だれ す すいしん <b>【小柱】(1) 誰もが住みやすいまちづくりの推進</b>	

<b>《小柱の目標》</b>
しょうがいとうじしゃ こえ はんえい だれ あんぜん あんしん す すいしん <b>障害当事者の声が反映された、誰もが安全に、安心して住めるまちづくりを推進します</b>

けんどくじ もくひょうたつせいじょきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
えんじょ はいりょ ひつよう かた 援助や配慮が必要な方 のためのマーク「ヘル にんちど プマーク」の認知度 (%)	70	80	65.6	64.6	65.2	93.1%	B
おも とりくみ 主な取組		2024年度：外見から分かりにくい内部障害等、援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、ヘルプマーク（14,000枚）及びポスター・チラシ・ステッカー等を作成し、普及啓発を実施した。					
2025年度：							
2026年度：							
2027年度：							
2028年度：							
2029年度：							

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しかくしょうがいしゃよう ふ か そうち 視覚障害者用付加装置 (バリアフリー対応型 信号機) 等の整備数 (箇所)	10	10	10	10	20	200.0%	A
おも とりくみ 主な取組		2024年度：視覚障害者用付加装置を20か所に整備するなどバリアフリー対応型信号機を整備し、障害者等の道路横断時における安全が確保された。					
2025年度：							
2026年度：							
2027年度：							
2028年度：							
2029年度：							

<当事者評価（意見）>

(当事者)

- ・ノンステップバスの台数が増えると良いと感じている。

<今回の評価>

(評価の理由)

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら 【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり
Ⅲ	こばしら 【小柱】(2) 意思疎通支援の充実

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

すべての人が不自由なく意思疎通できるよう、社会参加を妨げる障壁を除去する取組みを  
すいしん  
推進します

# けんとくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく 把握する 状況	もくひょうち 目標値		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
でんわ 電話リレーサービスの るいけいとうろくけんすう 累計登録件数 (件)	1,210	1,340	1,030	1,233	1,382	114.2%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 :	けん こうほう しゅうち ひろ でんわ しゅうち おこな	2024年度 : 県のホームページ、広報X ポストによる周知や関係機関等への 周知など、広く電話リレーサービスの周知を行った。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :
	ねんど 2029年度 :						



# 〈県の地域生活支援事業の見込量〉

は あく 握る 状況	みこみりょう 見込量		じつせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅわつうやくしゃ ようせいけんしゅう 手話通訳者の養成研修 しゅうりょうしゃすう にん 修了者数(人)	20	20	14	10	11	55.0%	D
ようやくひっしひょうせいけんしゅう 要約筆記者の養成研修 しゅうりょうしゃすう にん 修了者数(人)	40	40	40	32	28	70.0%	C
おも とりくみ 主な取組	2024年度：研修の受講者数が少なく見込量には満たなかった。聴覚障害者 じりつ しゃかいさんか そくしん はか の自立と社会参加の促進が図られてはいるが、高度な技術と知識を持った せんもんてき しゅわつうやくしゃとう ふそく 専門的な手話通訳者等がまだ不足している。						ちようかくしうがいしゃ
	2025年度：						
	2026年度：						



はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅわこうりゅうかい 手話交流会への さんかしやすう　ちようかくしょうがい 参加者数（聴覚障害 にゆうようじおよ の乳幼児及び ほごしゃとう　にんかい 保護者等）（人/回）	60	60	59	28	47	78.3%	C
しゅわこうりゅうかい 手話交流会への さんかしやすう　ちようかくしょうがい 参加者数（聴覚障害 じどうおよ　ほごしゃとう の児童及び保護者等） （人/回）	50	50	—	—	18	36.0%	D

おもと  
とりくみ  
主な取組

ねんど　にゅうじ　ようじ　わ　はったつだんかい　おう　たいおう　ほごしゃしえん　およ  
2024年度：乳児と幼児を分け、発達段階に応じた対応や保護者支援、及び  
しようがくせいむ　ないよう　あら　じっし　ちようかくしょうがい　にゆうようじおよ　じどう  
小学生向けの内容も新たに実施した。聴覚障害の乳幼児及び児童が、その  
ほごしゃ　あそ　とお　しゅわ　しゃ　りかい　ふか　しゅわ　しゅうとく  
保護者とともに遊びを通して手話やろう者への理解を深め、手話を習得すること  
きかい　かくほ　いってい　せいか　はか  
のできる機会の確保に一定の成果が図られた。

2025年度：

2026年度：

## こんかい　ひょうか <今回の評価>

ひょうか　りゆう  
(評価の理由)

さいしゅうひょうか  
**最 終 評 価**

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅううばしら 【中柱】 5. しゃかいさんか そくしん かんきょう 社会参加を促進するための環境づくり
Ⅲ	こばしら 【小柱】 (3) じょうほう りべんせい こうじょう 情報のアクセシビリティ (利便性) の向上

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

すべての人の情報保障を図り、社会参加を妨げる障壁を除去する取組みを推進します

# 〈県独自の目標達成状況〉

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しうがい りかい 障害への理解についての けんしょくいん たい けんしゅう 県職員に対する研修の じゅこうしゃすう にん 受講者数 (人)	1,380	1,480	1,375	1,452	979	70.9%	C
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 新採用職員研修 (468名)、新任管理職研修 (74名)、人権 だんじょしゅにんしゃけんしゅう めい じゅこう 男女主任者研修 (436名) の受講があった。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :	ねんど 2029年度 :	

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ちょうない 庁内における手話通訳者の 設置箇所（箇所）	1	1	1	1	1	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど ほんちょうしょぞく かしょ しゅわつつやくしゃ はいち 2024年度：本庁所属1箇所の手話通訳者を配置している。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱	ちゅううばしら 【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり
III	こばしら 【小柱】(4) デジタル等先端技術を活用した支援の充実

こばしら もくひょう  
《小柱の目標》

だれ とう せんたんぎじゅつ りかつよう しゃかいさんか しゃかいめざ  
誰もがデジタル等の先端技術を利活用し、社会参加しやすい社会を目指します

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
<県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわ障害者IT支援 ネットワーク（関連SNS も含む）への投稿記事数 <small>(本)</small>	50	50	53	50	50	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	<p>2024年度：障害者ITサポートサイトを運営し、電話・メール等による相談窓口を設置し、ウェブサイトやSNSにより広く情報提供を行うとともに、パソコンやスマートフォンの利用について相談に応じる等により障害者のICT利活用への支援が図られた。</p> <p>2025年度：</p> <p>2026年度：</p>						

こんかい ひょうか  
<今回の評価>

ひょうかりゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり</b>
III	こばしら <b>【小柱】(5) 防災及び災害発生時の体制整備</b>

こばしら <b>《小柱の目標》</b>
さいがい つよ ふくし かんてん しょうがいとうじしゃ ふく ひと まも たいせい すいしん 災害に強く、福祉の観点からも、障害当事者を含むすべての人を守れる体制づくりを推進します

けんどくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ひなんこうどうようしえんしゃ こべつ 避難行動要支援者の個別 ひなんけいかく さくせい ちゃくしゅ 避難計画の作成に着手し しちょうそんすう しちょうそん た市町村数（市町村）	28	-	24	28	33	117.9%	A
<b>2024年度：個別避難計画未作成市町村を訪問し、課題等についてのヒアリングと、先行事例等の共有を行った結果、2024年度末までに未作成市町村はゼロとなった。また、令和6年度内閣府個別避難計画作成モデル事業実施により、難病患者や医療的ケア児の個別避難計画作成を実施し、取組結果を庁内や県内市町村に周知することで、個別避難計画作成を促進した。</b>							
<b>2025年度：</b>							
<b>2026年度：</b>							

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう <b>(評価の理由)</b>	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり
III	こばしら はんざいひがい しょうひしゃ 【小柱】(6) 犯罪被害や消費者トラブルの防止と被害者支援の充実

こばしら もくひょう  
《小柱の目標》

はんざい しょうひしゃ  
犯罪や消費者トラブルから障害者を含むすべての人を守れる体制づくりを進めます

けんどうくじ もくひょうたつせいじょきょう  
<県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃおよ しおうがいしゃ 障害者及び障害者を みまも ひとむ しょうひしゃ 見守る人向けの消費者 きょういく かん こうざとう 教 育に関する講座等の かいさいすう かい 開催数 (回)	10	10	11	5	9	90.0%	B
おも とりくみ 主な取組	<p>ねんど けんない しおうがいしゃしせつとう こうし はけん ちてき しおうがいしゃむ たいけんがた 2024年度：県内の障害者施設等に講師を派遣し知的障害者向けに体験型 けんしゅう かい けい めいじゅこう じっし きょうざい たいけん ば ていきょう 研修を9回（計206名受講）実施した。教材や体験の場を提供したこと で、障害者、その支援者等に対し、消費者トラブルの未然防止に係る しおうがいしゃ しえんしゃとう たい しおうひしゃ みぜんぼうし かか 啓発を効果的に図ることができた。</p>						
	2025年度：						
	2026年度：						

こんかい ひょうか  
<今回の評価>

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら こよう しゅうぎょう けいざいてきじりつ しえん かん <b>【中柱】6. 雇用・就業、経済的自立の支援に関するしくみづくり</b>	
III	こばしら しゅうろうしえん じゅうじつ <b>【小柱】(1) 就労支援の充実</b>	

こばしら もくひょう  
**《小柱の目標》**

しおがい ていど じょうたい とくせい おう あんしん はたら しゃかい めざ  
障害の程度や状態、特性に応じて、安心して働くことができる社会を目指します

けんどくじ もくひょうたつせいじょうきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃ いたくくんれん 障害者の委託訓練 しゅうりょうしゃ 修了者における しゅうしきりつ 就職率 (%)	55	55	38.1	66.7	45.1	82.0%	B
2024年度：民間教育機関等へ委託し職業訓練を実施した。計79名が修了 し求職中の障害者の能力、適性及び雇用ニーズに対応した様々な訓練を 実施することで、37名の就職に結びつけることができた。							
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃしょくぎょうのうりょく 障害者職業能力 かいはつこう しゅうりょうしゃ 開発校の修了者における しゅうしきりつ 就職率 (%)	80	80	77.1	79.1	75.9	94.9%	B
2024年度：神奈川障害者職業能力開発校において職業訓練を実施し、 しょくぎょうくんれんかいはつ ひつよう かた くんれんきかい ていきょう めい しゅうしき むす 職業訓練開発を必要としている方に訓練機会を提供し、38名を就職に結 びつけることができた。また、職業訓練法人神奈川能力開発センターに しょくぎょうくんれん いたくじっし めい しゅうしき むす 職業訓練を委託実施し、22名を就職に結びつけることができた。							
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

こうせいろうどうじょう きほんししん もと せいかもくひょうたつせいじょうきょう  
 <厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅうろうういこうしえんじぎょうとう 就労移行支援事業等を 通じて2026年度中に 一般就労に移行する人 の数(人)	-	2,470	2,099	2,210	2,433	(98.5%)	-
しゅうろうういこうしえんじぎょうとう うち就労移行支援事業 の一般就労移行者数 (人)	-	1,934	1,511	1,603	1,680	(86.9%)	-
しゅうろうういぞくしえんがた うち就労継続支援A型 事業(人)	-	171	148	192	187	(109.4%)	-
しゅうろうういぞくしえんがた うち就労継続支援B型 事業(人)	-	308	310	300	385	(125%)	-
しゅうろうういこうしえんじぎょうしょ 就労移行支援事業所の うち、就労移行支援 事業利用終了者に占 める一般就労へ移行し た者の割合が五割以上 の事業所の割合(%)	-	50	-	-	63.1	(126.2%)	-
しゅうろうていちやくしえんじぎょう 就労定着支援事業の 利用者数(人)	2,934	3,648	1,998	1,912	2,206	75.2%	C
ちいき しゅうろうしえん 地域の就労支援のネット ワークを強化し、 雇用や福祉等の関係 機関が連携した支援 体制の構築を推進する ための協議会(就労 支援部会)等を設定し て取組みを推進する。	-	とりく 取組みの すいしん 推進	-	-	-	-	-
しゅうろうういちらくしえんじぎょうしょ 就労定着支援事業所 のうち、就労定着率 が70%以上の事業所の 割合(%)	-	25	-	-	24.4	(97.6%)	-

おも と り く み 主 な 取 組	<p>2024年度：職場不適応により離職した者や離職のおそれがある在職者など、就職や職場への定着が困難な障害者及び就業経験のない障害者に対し、障害者就業・生活支援センターにおいて、就業およびこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行うことにより、障害者の職業生活における自立に向けた支援を図る（支援対象者数：6,883名 就労件数：396件）など、障害者等の雇用促進につながる取り組みをおこなった。</p>
ねん ど 2025年度：	
ねん ど 2026年度：	

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

# こうせいろうどうしょう きほんしん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう <厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃしうきょう せいかつ 障害者就業・生活 しえん 支援センターの設置数 かしょ (箇所)	8	8	8	8	8	100.0%	A
2024年度：障害者就業・生活支援センターにおいて、職業生活における自立を図るために就業及び、これに伴う日常生活又は社会生活上の支援を要する障害者へ家庭や職場等を訪問すること等により相談に応じる等、地域生活に必要な支援を行った。							
2025年度：							
2026年度：							

とうじしゃひょうか いけん  
 <当事者評価（意見）>

<p>とうじしゃ (当事者)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般就労を目指しているが、日々の調子により思ったように動けないときがあるので、就労支援があって助かっていると感じている。</li> <li>・就職を目指しているもののハードルが高くなかなかチャレンジが出来ないため、体験などできたらよいと感じている。</li> </ul>
--

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか (評価の理由)	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>
-----------------	--------------------------

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら こよう しゅうぎょう けいざいてきじりつ しえん かん <b>【中柱】6. 雇用・就業、経済的自立の支援に関するしくみづくり</b>
Ⅲ	こばしら しょうがいしゃ こよう そくしん <b>【小柱】(2) 障害者雇用の促進</b>

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

**障害の理解が進み、障害当事者が誰でも活躍できる職場を増やします**

## ＜県独自の目標達成状況＞

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しようがいしやしゅうろうしせつとう 障害者就労施設等から ぶっぴんとう　ちょうたつじっせきがく の物品等の調達実績額 せんえん (千円) もくひょうち　まいとしせってい ※目標値は毎年設定	190,000	-	180,304	185,252	234,114	123.2%	A
おも 主な取組	ねんど 2024年度 : 隨意契約金額の上限緩和により、 すいいけいやくきんがく　じょうげんかんわ じょううない おこな いやすくなったことにより、目標値を大幅に上回ることができた。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :	ねんど 2029年度 :	

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひようち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅうろううけいぞくしえん がたじぎょうしょ 就労継続支援B型事業所 げつがくへいきんこうちんがく えん の月額平均工賃額（円）	22,311	23,669	15,795 ※R6報酬 かいていまえけい 改定前計 さんしき 算式によ る値	21,277 ※R6報酬 かいていまえけい 改定前計 さんしき 算式による る値は 16,049円	23,337	104.6%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 障害福祉サービス事業所での生産活動を支援し、障害者の しゅうにゅう こうじょう きょうどうじゅちゅうまどぐちそしき うんえい きょうどうはんぱいかい 収入を向上させるため、共同受注窓口組織の運営や共同販売会・ けんしゅう かいさい じしゅせいひん じょうせつてんじ はんぱい おこな 研修の開催、自主製品の常設展示・販売を行うとともにグッズコーナー うんえい 一を運営した。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :	ねんど 2029年度 :	

けん ちいきせいいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく 把握する 状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわ工賃アップ 検討会の開催数 (回)	2	2	2	2	2	100.0%	A
おも 主な取組	2024年度 : 2023 年度の工賃実績の共有と共に、第6期かながわ工賃アップ推進プランを策定し、事業所への周知及び今後の目標を共有することにより更なる工賃アップを目指す内容を策定することができた。 2025年度 : 2026年度 :						

はあく 把握する 状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
農業者と障害福祉サービス事業所等とのマッチング件数 (件)	15	15	16	14	15	100.0%	A
おも 主な取組	2024年度 : 藤沢市民活動推進機構、湘南NPOサポートセンターと連携や、農福連携マッチング等支援事業全体会議(年2回)を実施したことにより、就農体験事業を7地域で実施(参加者延べ数2,002人)し、15件のマッチングにつながった。 2025年度 : 2026年度 :						

とうじしゃひょうか いけん  
 <当事者評価 (意見) >

とうじしゃ (当事者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>就労に関する取組をしてほしいが、給与は安すぎると困る。障害有無に関わらず公平にしてほしい。</li> </ul>
しえんしゃ (支援者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜に働く場所、短時間労働、在宅就労、理解ある職場など、ありのままに働く場所があれば経済的な自立が可能になると感じている。</li> </ul>

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう  
**(評価の理由)**

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】7. ともに生きるための意識づくり
IV	こばしら とうじしゃめせん しょうがいふくし りねん ふきゅうけいはつ 【小柱】(1) 当事者目線の障害福祉の理念の普及啓発

こばしら もくひょう 《小柱の目標》
けんみん だれ たが めせん た しょうがいふくし かんが しゃかい めざ 県民の誰もがお互いの目線に立ちながら障害福祉を考える社会を目指します

けんどくじ もくひょうたつせいじょきょう  
<県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいいりつ 達成率	ひょうか 評価
ともに生きる社会かながわ 憲章の認知度 (%)	43	-	-	39.5	29.1	67.7%	C
県民ニーズ調査における 障害者に配慮した行動をと る人が増えたと思うと回答 する方の割合 (%)	48	53	40.6	45.7	46.3	96.5%	B
2024年度：公共施設におけるポスター掲示等や、イベントにおける 憲章及びその理念の普及啓発活動等の取組を継続した。							
おもとりくみ 主な取組	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい ひょうか  
<今回の評価>

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】7. ともに生きるための意識づくり
IV	こばしら 【小柱】(2) 障害の理解と差別解消の促進

こばしら もくひょう  
《小柱の目標》

じょうがい りかい すす だれ さべつ く しゃかい けんみんぜんたい めざ  
障害への理解が進み、誰もが差別なく暮らせる社会を県民全体で目指します

けんどくじ もくひょうたつせいじょきょう  
<県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
【再掲】県民ニーズ調査 における障がいを理由と する差別や偏見があると 思うと回答する方の割合 (%)	75	50	78.7	81.6	79.3	94.6%	B
【再掲】障害者差別 解消支援地域協議会を 設置した市町村数 (市町村)	-	33	23	24	24	(72.7%)	-
おもとりくみ 主な取組	2024年度： 障害を理由とする差別に関する相談窓口を委託事業として設置 し相談対応を実施した。 (101件) 2025年度： 2026年度： 2027年度： 2028年度： 2029年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と  
比較した場合の参考達成率

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
【再掲】援助や配慮が必要な方のためのマーク「ヘルプマーク」の認知度 (%)	70	80	65.6	64.6	65.2	93.1%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度 :  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :	ねんど がいげん わ ないぶしょうがいなど えんじょ はいりよ ひつよう かる方 が援助 を得やす くなるよう、ヘルプマーク (14,000枚) 及びポスター・チラシ・ステッカー等を作成し、普及啓発を実施した。					

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
障害者理解のための企業向け講座の累計(2011年度から) 受講者数(延べ人数)	7,860	9,060	7,427	7,669	7,804	99.3%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度 :  2025年度 :  2026年度 :  2027年度 :  2028年度 :  2029年度 :	ねんど こうきょうこうつうきかん しゅくはくしせつ こうりてんなど きぎょう おこな しゃいんけんしゅう において、障害者の受け入れに際して必要な配慮等に関する研修のコード ィネート等を実施し、障害及び障害者に対する理解促進や普及啓発が図られた。 (8企業)					

# 〈県の地域生活支援事業の見込量〉

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ちいきこうりゅうかいかいさいすう　かい 地域交流会開催数（回）	1	1	1	1	1	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんど　かわさきしない 2024年度：川崎市内において「精神疾患の当事者への訪問支援・対応につ いて」をテーマに精神障害者家族住民交流会を開催し332名が参加し た。精神科訪問看護の仕組み、現状について理解を図り、精神障害者と 家族が穏やかに地域生活につながる支援について、議論を深めた。	ねんど 2025年度：	ねんど 2026年度：				

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ここる 心のバリアフリー推進員 るいkeいようせいしやすう の累計養成者数 (人)	520	640	409	433	465	89.4%	B
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 企業等において障害理解の中心的な役割を担う者を養成する ここる 心のバリアフリー推進員養成研修を実施した。 (4回、32人)	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :				

はあく 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ヘルプマークのポスター はいふとう ふきゅうけいはつ 配布等の普及啓発	-	-	39,425	15,512	13,797	-	-
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 外見から分かりにくい内部障害等、援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、ヘルプマーク及び啓発ポスター等を作成する。 かた えんじょ え ふきゅうけいはつ じっし ねんど せいれいし どくじはいふ	がいきん わ ないぶしょうがいなど えんじょ はいりょ ひつよう	およ けいはつ とう さくせい	2025年度 :	2026年度 :		

## ＜当事者評価（意見）＞

### （当事者）

・当事者もそうでない人も納得できる、「弱者優遇」ではない、個々の差を踏まえた「正当な支援」の範囲内の支援が望ましい。また、それはわがままではなく最低限の支援であるという世間への情報発信も必要であると感じる。

### （家族）

・子供の頃から、同世代の障害がある人だけでなく、色々な世代や障害の種類等の方と関われば理解が深まるのではないかと感じている。

## ＜今回の評価＞

### （評価の理由）

### さいしゅうひょうか 最終評価

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】</b> 7. ともに生きるための意識づくり い いしき
IV	こばしら <b>【小柱】</b> (3) 障害者主体の活動等の促進 しょうがいしゃしゅたい かつどうとう そくしん

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

**障害当事者の誰もが主体的に活動できる社会を県民全体で目指します**

# けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じつせき 実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しようがいとうじしゃさんか 障害当事者が参加して いる自立支援協議会 (県、圏域、市町村の計 55協議会) の割合 (%)	-	100	65.5	70.9	-	-	-
おもとりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 :	かくきょうぎかい すす ねんどじっせき じょうほう がつ きょうゆう とうじしゃさんか すいしん 進める。2024年度実績は11月ごろ判明予定。	2025年度 :	2026年度 :	2027年度 :	2028年度 :	2029年度 :

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃ　さんか 障害者が参加している けん　しんぎかいとう　かいぎすう 県の審議会等の会議数 かいぎ (会議)	-	-	11	12	19	-	-
おも　とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : しんぎかいとう　しょうがいとうじしゃ　いいんとうよう　おこな せいさく　たよう　いけん　はんえい によって、政策により多様な意見を反映させることができた。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :	ねんど 2029年度 :	

けん ちいきせいかつしえんじぎょう みこみりょう  
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
せいしんじょうがいしゃちいきこう 精神障害者地域移行・ ちいきていちゃくしえんじぎょう 地域定着支援事業にお けるピアサポートー とうろくしやすう じつにんずう 登録者数(実人数)	50	50	52	57	81	162.0%	A
<p>2024年度：医療機関、相談支援事業所、市町村等の地域移行・地域定着支援関係従事者の地域移行に向けた士気が上がり、ピアサポートの活用に向けた連携が深まった。</p>							
おもとりくみ 主な取組	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

とうじしゃひょうか いけん  
 <当事者評価(意見)>

かぞく (家族) ・行政の会議や委員会、地域の会議などなどに、まだまだ障害当事者が入ることが必要だと感じている。
--

こんかい ひょうか  
 <今回の評価>

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅうばしら <b>【中柱】8. ともに育つための教育の振興</b>
IV	こばしら <b>【小柱】(1) 教育環境の整備</b>

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

すべての子どもの能力や可能性を最大限伸ばせるよう、質の高い教育環境づくりを目指します

# けんどうくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう  
**(評価の理由)**

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

ひょうか  
評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	ちゅううばしら <b>【中柱】8.</b> ともに育つための教育の振興
IV	こばしら <b>【小柱】(2)</b> インクルーシブ教育の推進

こばしら <b>《小柱の目標》</b>
すべての子どもが平等な環境の下、ともに考え方、学び、育み合える学習環境の整備をめざします

けんどうくじ もくひょうたつせいじょきょう  
**<県独自の目標達成状況>**

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
こうとうがっこう 高等学校において通級 による指導を受けている 生徒数（人）	73	83	69	71	37	50.7%	-
<b>2024年度：</b> 相談支援から自立活動まで、生徒や保護者からのニーズに合わせた指導を行うことができた。また、校内での情報共有や指導に直接関わってもらうことにより、通級担当以外の教員においてもインクルーシブ教育への理解が進んだ。なお、生徒・保護者の希望に応じて実施するものであり、人数の増減が直ちに評価に結びつくものではない。							
おもとりくみ 主な取組	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい  
**<今回の評価>**

ひょうか (評価の理由)	さいしゅうひょうか <b>最終評価</b>
-----------------	--------------------------

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱	ちゅうばしら 【中柱】 9. ともに楽しむための文化芸術及びスポーツ活動等の たの ぶんかけいじゅつおよ かつどうとう しんこう 振興
IV	こばしら 【小柱】 (1) 文化芸術及び余暇活動等の取組みの推進 よかかつどうとう とりくすいしん

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

『文化芸術』 みぢか ちいき ぶんかげいじゅつ ふ みずか せつきよくてき ぶんかげいじゅつかつどう さんか  
しょうがいとうじしゃ ちいき ぶんかげいじゅつ ふ みずか せつきよくてき ぶんかげいじゅつかつどう さんか  
**障害当事者が身近な地域で文化芸術に触れ、自らも積極的に文化芸術活動に参加できる社会を目指します**

## けんどうくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ねんれい　　しょうがい 年齢や障害などにかか わらず、すべての人が ひと ぶたいげいじゅつ　さんか　たの 舞台芸術に参加し楽し める きょうせいきょうそうじぎょう 「共生共創事業」の さんかしや　しゅつえんしや 参加者（出演者、 かんらんしやとう　まんぞくど 観覧者等）満足度 (%)	80	83	77.8	85	90.2	112.8%	A
おも　とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : 9,412人の参加者による公演等を42回行い、動画再生回数も かい 23,769回であった。参加者・観覧者からは高い満足度が得られ、共生社会 りねん　ふきゅう の理念を普及することができた。	ねんど 2025年度 :	ねんど 2026年度 :	ねんど 2027年度 :	ねんど 2028年度 :	ねんど 2029年度 :	

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃだんたい 障害者団体による おんがく えんげきとう はっぴょうおよ 音楽・演劇等の発表及 さくひんてんじとう び作品展示等を実施す かながわけんしうがいしゃ る神奈川県障害者 ぶんか 文化・芸術祭の参加 だんたいすう だんたい 団体数 (団体)	ぜんねんど 前年度 いじょう 以上	ぜんねんど 前年度 いじょう 以上	12	17	12	70. 6%	C
おも とりくみ 主な取組	2024年度 : 每年度前年度以上の参加団体数を確保することが目標である 2025年度 : 2026年度 : 2027年度 : 2028年度 : 2029年度 :						

### こんかい ひょうか <今回の評価>

ひょうか 評価の理由	さいしゅうひょうか 最終評価

## 評価シート（小柱ごと）

おおばしら <b>大柱</b>	<p>ちゅううばしら たの ぶんかげいじゅつおよ かつどうとう 【中柱】 9. ともに楽しむための文化芸術及びスポーツ活動等の</p> <p>しんこう 振興</p>
IV	<p>こばしら かつどうとう とりく すいしん 【小柱】 (2) スポーツ活動等の取組みの推進</p>

# こばしら もくひょう 《小柱の目標》

障害の程度や状態に関わらず、誰もがスポーツ活動を楽しみ、親しめる社会を目指します

# けんとくじ もくひょうたっせいじょうきょう <県独自の目標達成状況>

はあく 把握する状況	もくひょううち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわけんしょうがいしゃ 神奈川県障害者スポー ツサポートの累計 るいきい ようせいすう にん 養成数 (人)	783	1,183	623	715	785	100.3%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度 : しょうがいしゃ 障害者スポーツサポーター養成講習会を4回開催し、 しょうがいしゃ ささ じんざい ようせい 障害者のスポーツを支える人材を養成することができた。	ねんど 2025年度 : ねんど 2026年度 : ねんど 2027年度 : ねんど 2028年度 : ねんど 2029年度 :					

## 県の地域生活支援事業の見込量（障害福祉計画）

こんかい ひょうか  
**<今回の評価>**

ひょうか りゆう  
**(評価の理由)**

さいしゅうひょうか  
**最終評価**

しりょう しょうがいふくし みこみりょう じっせき  
 (資料) 障害福祉サービスの見込み量とその実績

していしおうがいふくし めい 指定障害福祉サービス名	みこみりょう 見込み量		じっせき 実績		
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度
ほうもんけい 訪問系サービス					
きよたくかいご じょうだん じかん げだん にん 居宅介護 (上段: 時間／下段: 人)	276,644	295,318	262,741	264,336	272,180
	15,036	15,952	14,263	14,464	15,066
じゅうどほうもんかいご じょうだん じかん げだん にん 重度訪問介護 (上段: 時間／下段: 人)	234,589	299,249	183,738	213,588	251,509
	1,220	1,526	974	1,072	1,210
どうこうえんご じょうだん じかん げだん にん 同行援護 (上段: 時間／下段: 人)	40,874	43,591	38,326	38,198	39,039
	1,880	2,010	1,799	1,803	1,872
こうどうえんご じょうだん じかん げだん にん 行動援護 (上段: 時間／下段: 人)	41,496	46,633	27,227	31,887	36,250
	2,093	2,374	1,354	1,514	1,739
じゅうどじょうがいしゃとうほうかつしえん じょうだん じかん げだん にん 重度障害者等包括支援 (上段: 時間／下段: 人)	8	18	0	158	152
	1	2	0	2	1

にっちゅうかつどうけい 日中活動系サービス					
せいかつかいご じょうだん にんにち げだん にん 生活介護 (上段:人目、下段:人)	382,646	404,853	370,293	359,940	360,976
	20,760	21,780	20,313	20,477	20,609
じりつくんれん きのうくんれん じょうだん にんにち げだん にん 自立訓練 (機能訓練) (上段:人目、下段:人)	1,916	2,053	1,203	1,329	1,021
	129	139	89	94	76
じりつくんれん せいかつくんれん じょうだん にんにち げだん にん 自立訓練 (生活訓練) (上段:人目、下段:人)	17,397	19,398	17,375	17,674	19,745
	1,098	1,275	1,057	1,142	1,322
しゅうろうせんたくしえん にん 就労選択支援 (人)	-	404	-	-	-
しゅうろういこうしえん じょうだん にんにち げだん にん 就労移行支援 (上段:人目、下段:人)	65,922	72,710	59,672	59,147	59,826
	3,695	4,047	3,370	3,404	3,543
しゅうろうけいぞくしえん かた じょうだん にんにち げだん にん 就労継続支援A型 (上段:人目、下段:人)	47,027	52,484	36,049	38,226	39,097
	2,431	2,682	1,874	2,055	2,149
しゅうろうけいぞくしえん かた じょうだん にんにち げだん にん 就労継続支援B型 (上段:人目、下段:人)	259,260	288,238	236,449	243,926	266,573
	15,677	17,465	14,408	15,572	17,251
しゅうろうていちやくしえん にん 就労定着支援 (人)	2,934	3,739	1,998	1,912	2,206
りょうようかいご にん 療養介護 (人)	906	960	862	851	866
ふくしがたんきにゅうしょ じょうだん にんにち げだん にん 福祉型短期入所 (上段:人目、下段:人)	20,084	23,057	17,310	19,120	20,578
	3,696	4,250	2,954	3,239	3,671
いりょうがたんきにゅうしょ じょうだん にんにち げだん にん 医療型短期入所 (上段:人目、下段:人)	3,137	3,580	2,253	2,147	2,425
	626	691	505	472	531

<b>居住系サービス</b>					
自立生活援助 (人)	176	185	96	84	79
共同生活援助 (人)	13, 557	15, 124	12, 271	13, 162	14, 064
施設入所支援 (人)	4, 582	4, 482	4, 636	4, 629	4, 518
指定計画相談支援					
指定計画相談支援 (人)	30, 661	39, 351	24, 270	-	-
指定地域相談支援(※年間の実利用者数)					
地域移行支援 (人)	95	123	58	74	99
地域定着支援 (人)	98	119	68	70	79
障害児通所支援					
児童発達支援 (上段 : 人日、下段 : 人)	130, 773	151, 116	115, 755	109, 961	115, 545
	14, 066	16, 192	12, 285	13, 961	14, 424
放課後ディサービス (上段 : 人日、下段 : 人)	361, 399	426, 934	304, 681	280, 374	296, 316
	28, 927	34, 051	23, 171	25, 424	26, 373
居宅訪問型児童発達支援 (上段 : 人日、下段 : 人)	272	570	148	138	139
	57	67	30	38	38
保育所等訪問支援 (上段 : 人日、下段 : 人)	3, 248	5, 416	2, 440	1, 896	2, 636
	2, 414	3, 279	1, 624	2, 228	1, 710
障害児入所支援					
福祉型障害児入所支援 (人)	552	567	488	501	505
医療型障害児入所支援 (人)	185	197	160	154	143
障害児相談支援					
障害児相談支援 (人)	8, 858	12, 039	7, 227	6, 908	4, 500